

磁歪式圧油槽油面リレー(SPL2型)

1. 概要

圧油装置のアンローダバルブ油面調整装置の監視、集油槽・圧油槽等よりの**油の流出の監視**、電気式アンローダバルブとの併用で油面調整弁の開閉制御用として開発されました。

2. 構造

圧油槽上・下にバルブを取り付け、配管で防波管と連結し、防波管内にフロート式磁歪式レベルセンサーを設けてそれにより接点を取り出すものです。圧油槽に取付座がない場合は油面計取付座を利用して分岐する方法もあります。防波管上部には表示ボックスを取付け**精度±1mm**のフロート式センサーでフロートの動きを4~20mAに変換しデジタルパネルメーターにて警報接点出力を行います。

3. 構成品

- | | |
|--------------|-------------------------|
| 1)磁歪式レベルセンサー | 1 式 (出力4~20mA) |
| 2)表示ボックス | 1 面 (防波管上部取付) |
| 3)防波管・バルブ類 | 1 式 (既設品流用可。但し、口径を要検討。) |

4. 仕様

- | | |
|----------|---|
| 1)使用流体 | タービン油 |
| 2)油面検出範囲 | L=○○○ mm (※ご指示下さい) |
| 3)センサー出力 | 4~20mA 又は 1~5V(250Ω) |
| 4)表示 | : デジタルパネルメーター表示
(最高、最低油面が測定可能です。) |
| 5)接点出力 | : リレー出力 DC30V 5A (DC110V 1.5A)
条件接点 1接点
警報上下限接点 各2接点
(オプションとして 最大 +4接点追加可能です。) |
| 6)電 源 | : DC110V (別途、電源線 P、Nが必要となります。) |

5. ご注文に際しての照合事項

- 1)使用圧力(標準は2.94MPa(30kgf/cm²))
- 2)取付フランジ間寸法及びフランジ寸法(又は圧油槽詳細図)
- 3)接点数及び接点方向(上がってONまたは下がってON)
- 4)既設防波管流用も可能です。(センサーのみ納入可能)但し、65A以上の口径が必要です。
- 5)表示ボックスへ、データー測定リセットボタンを設けることにより、デジタルパネルメーター表示切換スイッチで**最高、最低油面が測定可能です。**
- 6)オプションとして**レベルセンサーは2.1mまで可能**です。

